

『Mind Charging』

第 6 回 発行：入試広報室 発行日：令和 2 年 4 月 20 日

松岡修造の名言



予想外の人生になっても、 そのとき、幸せだったらいんじゃないかな。

この言葉は一見『無責任でしょ』と感じてしまいますが、そうではないと思います。そもそも人生は予想通りにはいかないものです。今のこの状況を考えても誰が予想したでしょうか。

今後も長く続いていく人生の中で、『予想外の展開だ』と感じる出来事は、きっと私たちには起こり、大きな『課題』として目の前に立ちはだかることでしょう。そして、その課題に立ち向かってクリアするための努力が実ることも実らないこともあるでしょう。そういう意味では予想通りになることも、ならないこともあると思いますが、結果として思い通りにいかなくても、自分の思う幸せを手に入れるために努力することが重要であり、幸せになることも、そのための努力も一人ではできないということだと思います。

人生における『予想通り』は『願望通り』ということだと思います。ただ、どこかで全ての願望が実現するわけではないことも知っています。予想外の人生になっても、その時に自分の周りに仲間がいて一緒に歩みを進めてくれるのなら、それは『幸せ』と呼べるものではないでしょうか。この言葉には、『どんなことが起こったとしても常に感謝の気持ちを持って過ごしていくことが本当の幸せである』というメッセージが隠されているのではないのでしょうか。

わかりやすく大きな喜びを得られる瞬間が頻繁に訪れるのなら、その幸せは『当たり前』に変わってしまいます。小さなことでも感謝の気持ちや幸せだと感じられる心の豊かさを持った人になれば、見慣れた景色さえも輝いて見えるようになるのかもしれないですね。（編集委員：入試広報室 鈴木）

松岡 修造(まつおか しゅうぞう、1967年11月6日 -)は、東京都出身の日本の元男子プロテニス選手、兼スポーツキャスター、タレント、スポーツ解説者。現日本テニス協会理事強化本部副部長。マネジメントはIMG JAPAN。身長188cm、体重85kg。血液型AB型。右利き、バックハンド・ストロークは両手打ち。ATP自己最高ランキングはシングルス46位、ダブルス95位。ATPツアーでシングルス1勝(日本人男子初のATPツアーシングルス優勝)、ダブルス1勝を挙げた。(Wikipedia参照)